

## 部活動などの表彰

### 《バスケットボール部》

荒川区夏季総合体育大会 **優勝**  
バスケットボール部男子

荒川区夏季総合体育大会 **優秀選手賞**

〇〇〇〇さん(3-3)  
〇〇〇〇さん(3-3)



## 都大会出場おめでとう!



表彰を受けるバスケットボール部男子の皆さん

## 令和四年度計算コンテスト満点賞

### 3年生

(1組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、  
〇〇〇〇さん

(2組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

(3組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

(4組)〇〇〇〇さん

### 2年生

(1組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

(3組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

(4組)〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん

### 1年生

(4組) 〇〇〇〇さん

## 南千住マスターのコーナー

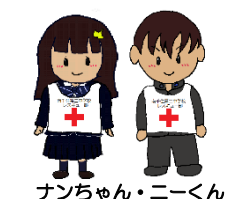
さて、この瑞光石が由来と言われている。こんな言い伝えがあります。万延元年(1860)編纂の『江戸近郊道しるべ』という書物によると、瑞光石の根元は隅田川まで伸びており、千住大橋を築く時に橋脚が打ち込めなかつたというのです。そのため、千住大橋の橋脚は間隔が不揃いだというわけですが、4月号、5月号で紹介した「片目の大鯰の通り道」や「千住大橋の亀の間」にも通ずるものがあります。いづれにしても千住大橋架橋が大変な難工事だったことが、こうした言い伝えを残しているのだらうと思われまします。また、この瑞光石は、古墳の一部だろうという説もあります。この一帯に「古墳群」があったとされる説もあります。私たちの南千住って調べると調べるほどすごいところなんです。

今回は妖怪ではありませんが、南千住の人ならば誰でも知る、「瑞光石」にまつわるお話です。「瑞光石」は素盞雄神社の境内に祀られている奇岩です。社伝によれば、修験道の開祖・役小角の高弟である黒珍という人物が、住居の東方にある奇岩のある塚上を霊場とし日夜齋戒礼拝していた所、延暦14年(795)年4月8日の夜、小塚の中の奇岩が突如光りを放ち、スサノオ大神、アスカ大神の二柱の神が老人の姿を借りて降臨し「吾れを祀らば疫病を祓い、福を増し、永くこの郷土を栄えしめん。」との御神託を授けられ、黒珍が祠を建てたのが素盞雄神社のはじまりであるとされています。この「小塚」から「小塚原」の地名も生まれていきました。また、南千住一帯が瑞光地区と呼ばれているようにも、この瑞光石が由来と言われている。

## すみだ川妖怪絵巻 その4 『瑞光石の根』(素盞雄神社)



学校だより  
令和四年七月  
第128号  
荒川区立南千住第二中学校



ナンちゃん・ニーくん

## レスキュー部本来の活動を目指して

校長 松田 公好

東日本大震災での中学生の活躍がきっかけで創部された本校のレスキュー部も、今年10周年を迎えました。コロナ禍となる前までは様々な防災活動や社会貢献活動に参加していましたが、令和2年度、3年度とコロナ禍の影響を大きく受け、ほとんど活動することができませんでした。

今年度も全校生徒435名のおよそ66%にあたる288名(スーパーレスキュー部17名を含む)がレスキュー部員となりましたが、2年間ものブランクのため、どうも本来の活動を経験している生徒がいなくなっていました。ワクチン接種が進み、ウイルスについて多くのことが判明し、ようやく制限が緩和されるようになりましたので、レスキュー部の活動も徐々に再開していく予定です。そこで、この紙面を通してコロナ禍前のレスキュー部の活動を紹介します、レスキュー部が目指す本来の活動の姿を確認しておきたいと思います。

以前実施の  
夏季防災訓練のようす



### 【レスキュー部の主な活動】

#### ①絆ネットワーク活動

登録いただいている地域の高齢者宅(39世帯)に学校だよりをお届けし、顔見知りになっておくことで災害発生時の円滑な支援につなげることを目的とした活動です。

※昨年10月から活動を再開しています。

※昨年度から南千住警察署と連携し、特殊詐欺防止関係の配布物もお届けしました。

#### ②夏季防災訓練

区の防災課、荒川消防署(南千住出張所)、日本赤十字社のご協力を得て夏休みに実施する本格的な訓練です。(避難所設営訓練、消火訓練、救急救命訓練、炊き出し訓練、高齢者避難誘導訓練、などを3年間で体験できるように設定しています)

※今年度は炊き出しと高齢者避難誘導を除く訓練を8月25日(木)に実施予定です。

#### ③保育園との合同避難訓練

近隣の保育園と連携し、園児を本校体育館まで避難誘導します。体育館で園児と部員が触れ合う時間を持つことで、円滑な支援にもつながると考えています。

※コロナ禍の影響を受け、実施できない状況が続いています。

#### ④防災行事等への参加

地元町会の防災訓練や区の防災行事などにも参加し、防災への意識の向上と知識技能の習得を目指します。※行事再開に合わせて活動も再開します。

#### ⑤地域行事へのボランティア参加

地域貢献活動として、様々な地域行事にボランティアとして参加します。※実施されている行事にはすでに参加しています。

#### ⑥その他

運動会前後に騒音でご迷惑をかけてしまう近隣の皆さまにあいさつ文をお配りする活動や区内高齢者の方々に年賀状を書くなどの活動も行います。

これらの活動は生徒の自己有用感を高める貴重な体験にもなります。一日も早く、安心して本来の活動ができる日がくることを願っています。

# 1年生校内学習(南千住地域学習)

7月5日(火)の5・6校時に、3年生が南千住地域の歴史や史跡について1年生に説明を行う「校内地域めぐり」が行われました。1年生の地域学習を応援するために、3年生は各班ごとに36ヶ所の発表場所を決めて、全員でアイデアを出し合い、色々な工夫をして準備をしてきました。1年生は班ごとに、1、2階の教室やホール、アリーナに設けられた36ヶ所のブースを見て回りました。パワーポイントを駆使して画像や動画を見せながら史跡の由来を紹介したり、歴史や文化について寸劇やクイズなどを交えながらの説明はどれもわかりやすく趣向を凝らしたもので、はじめ緊張した面持ちだった1年生の表情も次第にこやかに変わり、次のブースへ移動するときには、どんな話が聞けるのかな…とワクワクするようも見られ、90分の見学時間をフルに使っておよそ8～10ヶ所を楽しく、真剣に見て回りました。説明を受けると、3年生から1年生へマイスターシールが配布されます。校内地域めぐりシートにシールが増えるたびに、南千住の歴史や文化の知識が増えて、地域学習への関心がさらに高まっていきました。これからも南二中の伝統である「南千住の歴史を語る南二中学生」を目指して地域学習に取り組んでいきます。3年生の皆さん、ありがとうございました。



マイスターシールをどうぞ！

うん、うん、よくわかる！  
3年生ってすごいなあ！！

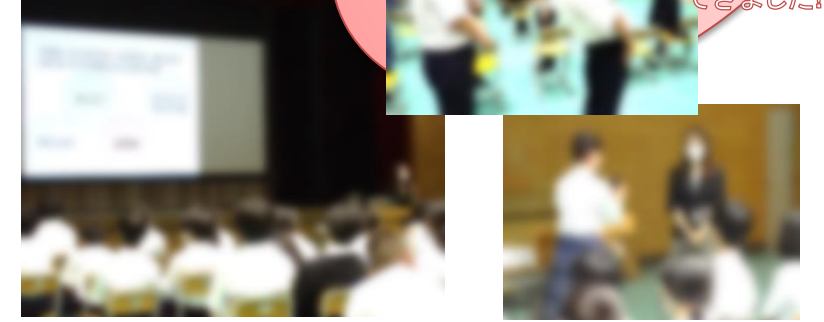
次はどこに行こうかな。楽しみ～♪

# 2年生 マナー教室

7月1日(金)の6校時にJTBで団体旅行の添乗員として日々お客様に付き添いお話をしている河合 美希さんを講師に招いて、2年生の「マナー教室」が開かれました。講義では、あいさつや言葉づかい、態度などの社会マナーを学び、実習では2人1組になり正しいお辞儀の仕方を実際に体験しました。南二中では卒業式や朝礼などの儀式や集会に黙礼を取り入れており、皆たいへん美しいお辞儀ができました。最後に〇〇さん(3組)が「今日教えていただいたことをこれからの生活や進路に役立てていきます」というお礼の言葉を述べました。河合さん、お忙しい中ありがとうございました。

美しいお辞儀は、腰を45°に曲げる！

たいへんよくできました！！



# 3年生 進路説明会

## 地域と歴史を語る3年生

南千住地域には、「素盞雄神社」「浄閑寺」「回向院」「円通寺」などのお寺や神社、古くから多くの人が往来した「下谷道」「コツ通り」などの有名な通り、「千住製絨所」を代表する日本初の大規模工場や野球・演芸が開催された施設の跡地などがあります。3年生は各クラス6班に分かれて、これら史跡、神社・仏閣を36ヶ所に分け、総合の時間などを利用して2週間にわたってタブレットや南千住検定本を使って調べました。当日は、校舎1・2階の教室やホール、アリーナなどを36ヶ所に区切り、その歴史やまつわる人物などを紹介しました。

3年生による講座は、3年間の地域学習の総まとめとして、これまで学んできた南千住の歴史や文化、史跡の知識をこれから本格的に地域学習を行う1年生に伝えていくもの。わかりやすく伝えるために、工夫を凝らして作り上げました。朝から緊張気味でしたが、始まってしまえば、パワーポイントを使って実際の写真を見ながら説明したり、クイズの出題、エピソードの寸劇仕立てなどの演出で、1年生も3年生も笑顔が溢れる楽しくてわかりやすい発表となりました。

1年生から届いた感想文には、「面白くてとても勉強になった」「3年生のような発表ができるように地域学習を頑張ります」など楽しかった講義への感謝の言葉が綴られていました。はじめての1年生との交流に3年生にとっても忘れられない1日となりました。



これが、二点棒神輿体験だ！

江戸のイケメンです。

私は神！願いを叶えて進ぜよう。

吉展ちゃ～ん！！

ここで、クイズです！

ただいま寸劇中！！

パワーポイントで、わかりやすく説明！

7月9日(土)に、およそ2年ぶりとなる土曜公開授業が行われました。3年生は2校時に保護者の皆さんも参加して「進路説明会」が開かれました。進路指導の高橋先生から、推薦入試と一般入試のメリット・デメリットや入試制度のちがいが、一般入試で実施される学力検査と調査書の点数を合計した総合得点順の選抜方法などの説明があり、皆真剣な表情で聞き入り、メモを取る姿も見られました。また、調査書の内申点を上げるにはどうすればいいのかわかるのか、私立で取り入れられる加点制度を意識して、英検・漢検など自分の持つ資格には何があるかななどを考え、受験対策としてこれから何をすればよいかを知る機会となりました。高橋先生からは最後に、「志望校は自分で決めることが大切！自分で高校に足を運び、目で見て、肌で感じて、雰囲気を確認して決めよう！！」と高校見学の勧めがありました。3年間通うことになる高校です。夏休みには高校について調べて機会を見つけて、実際に見学に行ってみましょう。

